

## 使命

ロータリー・クラブの世界的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである。

## ビジョン

国際ロータリーのビジョンは、世界理解、親善、平和を推進するための「超我の奉仕」に対するその献身があまりに認知されることである。

## 標語

ロータリーの第一の標語は「超我の奉仕」である。

## 中核となる価値観

ロータリーの中核となる価値観は、組織内においてロータリアンが何を優先させ、どのような行動を取るかという指針を含めた、組織文化の指導原理を表すものである。これらの価値観は、ロータリーの長期計画において、ますます重要性を増している構成要素である。こうした価値観は、当組織のリーダーシップの意図と方向性を示す原動力となるものである。理事会は、以下の中核となる価値観を承認した。

奉仕

親睦

多様性

高潔性

リーダーシップ

これらの中核となる価値観はすべて、私たちが日常使用している「ロータリーの綱領」と「四つのテスト」に反映されている。これらの価値観は、人間関係における高い倫理基準を定め、維持していくため、奉仕の理想を培い、支持するよう、私たちに鼓舞・激励するものである（中核となる価値観の各項目の定義は、www.rotary.orgを参照のこと）。



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue  
Evanston, IL 60201-3698, USA  
www.rotary.org

2007-10年RI長期計画の全文および  
中核となる価値観の各項の定義は、  
www.rotary.orgでご覧いただけます。



国際ロータリー

長期計画

2007-10年





親愛なる朋友ロータリアンの皆さま

2007年6月、RI理事会が2007-10年度の国際ロータリーの長期計画を承認したことをここに謹んでお伝えいたします。6月の会合で、理事会はロータリーの使命、ビジョン、優先項目、目標として提案された内容を検討し、これを承認しまし

た。また、ロータリーの基本的信条を表す5つの中核となる価値観もあわせて承認されました。理事会は、毎年リーダー交代による継続性確保の課題を認識し、国際ロータリーおよびクラブと地区にとって、長期的計画を立てることが特に重要であると確信しています。変化が激しく、予測が極めて困難な環境において、長期計画は効果的な組織運営のためのロードマップ(具体的な計画)としての役割を果たします。また、将来の会長や理事会が行動計画を立てていく上での土台となるものです。

長期計画の課題は、運営における短期的な苦境に対応するためのもではなく、組織の中核的目的にかかわるものです。計画のカギとなる要素は、事務局を通じて完全に統合、調整されることとなります。この長期計画は、計画の進捗を随時確認しながら、計画に影響を与える内外の変化を捉え、方策と優先項目に適宜変更を加えていくことができるようになっています。

理事会は、ロータリーに加盟する世界約33,000のクラブに対して重大な責任を負っており、その期待に応えなければならないことを認識しています。2007-10年のRI長期計画は、ロータリアンからの意見を基にして立案されたものであり、皆さまからのご支援なしには成功は望めません。この資料にまとめられた長期計画をご一読いただけることを願っております。クラブと地区が、長期計画の目標と同じ方向に向けて活動の主眼を定め、計画実施に積極的に協力するよう奨励しながら、この計画の優先項目をクラブや地区に対して推進していただけますよう、ロータリーのリーダーの皆さまにどうかお願い申し上げます。

*Wilfrid J. Wilkinson*

ウィルフリッド J. ウィルキンソン  
会長、国際ロータリー

## 優先項目と目標

長期計画には7つの優先項目が含まれており、各項目にはそれぞれ目標が定められています。この優先項目を決定するにあたり、RIは、世界中の草の根のロータリアンとシニア・リーダーを対象に調査を行い、今後のロータリーにとって最も重要であると思われる事柄について回答してもらいました。以下は、優先項目と目標の要約です(全文はwww.rotary.orgでご覧いただけます)。

### ポリオを撲滅する

- インターナショナル・ポリオ・プラス委員会を支援する
- ポリオ・プラス・パートナーへの参加の拡大を図る
- ポリオ撲滅に向けた他団体との協力関係を重視して活動する

### ロータリーに対する認識と公共イメージを高める

- 認識を深めるために、公共情報キャンペーンを実施する
- ロータリーの取り組みとその活動成果を語り伝える

### 奉仕するロータリーの能力の増大を図る

- 四大奉仕部門を強調する
- 援助を必要とするクラブの改善を支援する
- 現在の研修をさらに充実させる
- あらゆるレベルで長期的な協同関係を拡大する
- ロータリーの効率と有効性を高める

## 質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する

- クラブレベルの責任を強化する包括的計画を立案し、実施する
- 見込みのある適切なすべての地域にロータリーを拡大する
- 若い会員や新しく現れた職業や職業分野の会員を増やす
- ロータリー家族を強調し、さらに充実させる

## ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する

- 事業や職業団体に加わり、倫理的な意思決定に影響を与え、指導的な役割を果たすよう奨励する
- 他者、特に職のない人々の職業技能を開発する新たな方法を見つける
- 学習や情報交換を行うための職業フォーラムの企画にさらに力を入れる

## 国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用する

- 指導力を養成する機会を拡大する
- 青少年や若者の指導力を養成する機会を開拓する
- 管理手順の査定を定期的に行う

## 継続性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する

- RI長期計画を3年ごとに見直し、最新のものにする
- ロータリーの長期計画が、未来の夢計画ならびに事務局の管理と調和するものとなるようにする
- 地区やクラブを含め、組織全体にRI長期計画を普及する
- クラブと地区のために計画立案のモデルを作成し、これを実施する